

部活応援隊が行く!!

四日市高等学校 体操部

団結力の強さを武器に、コツコツと競技に取り組む

部員のほとんどが未経験から競技をスタートする四日市高等学校体操部。週3日の限られた活動日を有効に使おうと試行錯誤を重ねています。持ち前の団結力で、11月の新人大会に向けて練習に汗を流しています。

Q1 競技の魅力は？

A1 (大岩さん) 未経験で入部する部員ばかりなので、技術を身につけるのは大変ですが、練習をしていくうちにできるようになるのはやはりうれしいです。四高祭(文化祭)に向けての練習はチームが団結していて、楽しいと感じます。



キャプテン
大岩 夢奈さん
(おおいわ ゆな)

Q4 チームの課題は？

A4 (大岩さん) 日々の積み重ねが大切な競技なので、つま先をしっかりと伸ばすなど基礎をしっかりと磨きたいです。思っていることを言い合える仲なので、それぞれが抱えている課題を改善に繋げられるのは、チームのいいところだと思います。

二次元コードを読み取ると体操部のコメントが見られます。



Q2 キャプテンとして心がけていることは？

A2 (大岩さん) 練習は週3日と限られているので、効率よく練習しているかないと上達できません。基礎練習や個人練習、団体練習と、時間を細かく区切り、目標を立てて練習しています。



顧問 前田 憲一先生

Q5 部活動を通して、これから取り組んでいきたいことは？

A5 (前田先生) 本校には新体操専門の指導者がいないため、新体操部のある県内の高校や地域の新体操クラブの先生方にご協力いただきながら活動しています。生徒たちには、学校外の多くの方々に支えられていることへの感謝を忘れず、卒業後はさまざまな形で県内の新体操を支える存在になつてほしいと考えています。

A3 Q3 今の目標は？

(大岩さん) 11月に開催される新人大会で、個人の種目別で上位3位に入りたいです。団体では、ミスなく演技をするのを目標としています。

(前田先生) 11月には新人大会、12月には三重県新体操選手権大会が控えています。いい点数を目指すことも大事ですが、点数にとらわれず、選手自身が納得できる演技をすることが大きな目標です。

